

釧路工業高等専門学校地域振興協力会

会 報

第 11 号

平成 25 年（2013）11 月

「平成25年度定時総会を開催」

6月14日（金）、平成25年度定時総会が釧路プリンスホテルで開催されました。

釧路高専副校長、釧路市副市長、釧路開発建設部次長及び釧路商工会議所専務理事に来賓としてご臨席いただき、企業会員及び釧路高専関係者等、約40人が出席しました。

当協力会も今年で9年目を迎え、まだまだ厳しい経済情勢が続く釧路において、地域の工業系高等教育機関としての釧路高専に対する地元企業の期待が高まる中、事業報告、事業計画（案）及び役員の補充選任が満場一致で承認されました。

今年度も当協力会企画の釧路高専専攻科学生の特別研究発表会の実施をはじめとする様々な事業など、地域で釧路高専を活用し、支援する取組みの更なる推進を確認しました。

総会終了後引き続き、初めての試みとして、釧路高専の教員の研究内容を知ってもらい、協力会企業との共同研究を推進する一環として、研究成果発表会を実施しました。

懇親会も開催され、地域に根ざした産学連携の発展が期待されます。



（平成25年度定時総会の様子）



（釧路高専教員による研究成果発表会）

目 次

・「会長挨拶」	会長 島本 幸一	2
・「釧路高専校長挨拶」	釧路高専副校長 荒井 誠	2
・「釧路市挨拶」	釧路市副市長 松浦 尊司	3
・「釧路開発建設部挨拶」	釧路開発建設部次長 並松 由克	3
・「釧路商工会議所祝辞」	釧路商工会議所専務理事 濱屋 重夫	4
・「平成24年度事業報告」		4
・「平成24年度事業トピックス」		4～5
・「平成25年度事業計画」		5
・「役員補充選任」		5
・「新任教員紹介」		6

「会長挨拶」

会長 島本 幸一

本日は釧路高専地域振興協会の総会にご出席いただき、また、無事総会も終了することができまして、誠にありがとうございました。

さらに本日は、釧路開発建設部の並松次長、また、釧路市役所からは松浦副市長にもお越しいただき、商工会議所からは濱屋専務理事にもお越しをいただき誠にありがとうございます。心からお礼を申し上げます。

並松次長に少しお話をお伺いしましたら、道東は初めてでさうで、これから道路というのは、ハイテク化していくのではないかなあとと思います。車も極端なことを言いますと、行き先を決めたらルートに従って走行するという、そのうち車が無人化で走るという時代が、目と鼻の先にきているのかなあとという風に思います。そういうハイテク化の技術開発に高専さんの果たす役割、技術、知識等、これらがますます大事な部分になるかと思っております。

そんななかで先ほどの総会の資料にもあるのですが、会員数がこの地域振興協会が設立された平成17年から、現在は26社ほど減っております。これは経営環境の厳しさで残念ながら廃業される会社や経費の削減などで退会をされる企業が多いものと思います。しかし、ものづくり産業に関わる我々が力をつけて、釧路高専ここにありということで、これからも支えていきたいと思っております。

また、いつも釧路市長を始め、釧路市役所の方々には大変、本地域振興協会に対してご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

また、先ほどの総会終了後、釧路高専のお二人の先生に研究内容の紹介をしていただき、時間の関係で聞いていた方々からの質問を受ける時間がとれなかったのですが、懇親会の中で忌憚なく意見交換などしていただければ、と思います。

どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。



(島本幸一 地域振興協会会長)

「釧路高専校長挨拶」

釧路高専副校長 荒井 誠

ただいまご紹介にあずかりました、副校長の荒井と申します、あいにく岸校長が、高専機構本部で会議がありまして、このたびの総会に出席できないこと、お詫び申し上げます。

校長に変わりました、私からひとこと日頃からお世話になっております、釧路高専地域振興協会に対して御礼申し上げます。先ほどの総会資料にあります25年度の事業計画の中で、これまで8年間、今年で9年目になりますが、島本会長をはじめ役員の方、あるいは会員の方々が釧路高専のために様々な事業を行っていただいています。いわゆる技術的な公開講座、または技術セミナーを実施するという事はさることながら、なによりも専攻科をはじめ、本科の学生にいろんな事業をしていただいている。この点に関して深く感謝申し上げます。

たとえば4年生のインターンシップに関しては、毎年のように会員の企業様に10数件のご協力をいただいております。このことが、学生が5年生になって自分の進路を選ぶ際に役立つ、非常に大きな経験をさせていただいております。

また、専攻科の特別研究に関しましては、例年3月の始めに特別研究発表会を開催していただき、これも学生が高専5年間、専攻科2年間の7年間に培ってきたものの集大成である研究成果を発表するという機会を与えていただいております。このことがやはり、高い志をもった技術者の育成につながっているという点で非常に感謝しております。実際に発表して、各種の表彰をいただいて、学生はこれからはがんばろうという気持ちで、3月末に社会に巣立っていく励みになっております。そういう意味で、我々が行っている教育の集大成である、技術者という道を歩む学生を社会に送り出すことに地域振興協会の支援は重要なものと思っています。

先ほど島本会長から、景気を反映して徐々に会員数が少なくなってきている、という話もございましたが、それであっても釧路高専にとっては非常に貴重なご支援をいただいていることであり、また、今後とも釧路高専のためにご支援を賜りたく、重ねてお願い申し上げます、簡単ですがご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。



(荒井 誠 釧路高専副校長)

「釧路市挨拶」

釧路副市長 松浦 尊司

当会の顧問であります、蝦名市長は、公務が大変立て込んでおられて、恐縮ではありますが、本日、代理で出席させていただきました副市長の、松浦です。

蝦名市長からメッセージを預かっておりますので、紹介をさせていただきます。

まずもって、この懇親会に先立ち、釧路高専地域振興協力会の平成25年度定期総会が盛会裡に開催されましたこと、心よりお喜び申し上げます。

髙本会長を始め、協力会の皆様におかれましては、日頃より、産業技術の振興と地域経済の発展に多大なご努力、ご尽力を賜わっておりますことはもとより、それぞれのお立場から釧路市の街作りに対し、ご理解とご協力をいただいておりますこと、厚くお礼を申し上げる次第であります。

また、本年2月の釧路地域工業振興協会が主催する地場工業展示会「メイド・イン・くしろ」では、釧路高専の学生の皆様による出展作品の説明や、ロボット操作体験の実演に人気が集まるなど、多大なるご協力をいただいたこと、誠にありがとうございます。

さて、道東地域の経済情勢につきましては、直近の日銀釧路支店による金融経済概況によると、「もちなおしている」と強い論調になっているところでございますが、私たちが肌で感じる景気予感には決して楽観視できるものではなく、活字と実感の中で温度差があると感じます。さらには、雇用につきましても有効求人倍率については、回復基調にあるとされておりますが、いわゆる雇用のミスマッチが続き、必ずしも求職者が適職を見つけられる状況ではないというところでございます。地域の雇用の確保は喫緊の課題であり、この課題解決のためには、地域の関係機関がいかに連携して知恵を出し合い、実践していくかが大切であります。私が申し上げるまでもなく、釧路には釧路工業高等専門学校という高度な専門知識・技術を次世代に伝える教育機関と長年地域経済を牽引し、高い生産技術・ノウハウを蓄積してこられたしっかりとした産業界があり。この産学を結びつけるため、この協力会があります。これにより関係機関が連携する仕組みがさらに強固なものとなり、地元の人材を育てつつ、釧路ならではの取り組みを行うことで、既存産業を拡充、新たな産業の創出につながるよう、心から期待いたしているところであります。結びに当たり、釧路高専地域振興協力会のさらなる充実、ご発展とご臨席の皆様のみますますのご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。



(松浦尊司 釧路市副市長)

「釧路開発建設部挨拶」

釧路市開発建設部次長 並松 由克

只今ご紹介いただきました、釧路開発建設部 並松と申します。

本日は部長の岡部が所用のため、代理として出席させていただきました。どうぞよろしくお願いたします。

私は道路職ということもありまして、この場をお借りして管内の道路整備状況について若干の宣伝をさせていただきますと思います。

現在、釧路管内には高速道路がありません。

北海道横断自動車道は現在道央圏から浦幌ICまで供用していますが、来年度中には白糠IC、その翌年度には阿寒ICまでの供用をめざし現在整備を進めています。その後、釧路ICまでは、平成29年度以降になるかとは思いますが、待望の釧路まで高速道路をつなぐよう計画を進めています。

北海道開発局は現業官庁ということもあって、職員の多くは土木の技術職が多くおります。

現在白糠ICまで約26kmの工事を実施していますが、土木職、機械職、電気職、それから営繕職という各種の技術職の人間がかかわっています。

今年度は特に営繕工事が多く、営繕の技術職のがんばりに期待する事が多くあります。

先ほどの研究発表会には、釧路開建の営繕の技術者で釧路高専卒業生の姿もありました。

その方は大変優秀な技術者で、資格もしっかりとしたものを取得し、現在重い責任をおって活躍しています。

開発局の技術職員の内、残念ながら電気、機械、営繕の技術職にとっては門戸が狭い職場となっています。開発局では、ここ5～6年は技術職の職員の採用は残念ながらありません。

ただし、来年度は、技術職員の採用があるのではないかという話も聞こえてきます。

そういう事からも、釧路高専の在校生の皆様には、北海道開発局を技術職の職場として選んでいただいて、できれば優秀な人材を送っていただきたいと願っているところです。

これは、部長からの伝言ですが、釧路開発建設部でご協力させていただけるものがあれば、いつでもお声をかけていただきたい。

現場見学や職員から仕事にかかる体験談などのお話もできるかと思います。

今後もしっかりとご協力させていただきますので、何かありましたら遠慮なくお申し付けいただければ幸いです。今後ともよろしくお願いたします。



(並松由克 釧路開発建設部次長)

「釧路商工会議所祝辞」

釧路商工会議所専務理事 濱屋 重夫

釧路商工会議所からお祝いの言葉を述べさせていただきます。

本釧路高専地域振興協会は、島本会長が初代の会長でありまして、これまでいろいろ高専さんとの連携を図って参りました。特に、釧路高専がいかにか我々と近い関係であるかということをお島本会長を通して感じております。

私どもはよく愚痴を言うのですが、高専は高等教育機関ということで優秀な人材を輩出してくれている、だけどその人材は卒業したらどこに行っちゃうのだろう。地元に残っていないじゃないかということが、よく言われるのです。これは、会員の皆様にご協力、ご支援いただいて、是非、釧路高専の学生が地元に残るようにご協力をお願いしなければいけないし、また、頑張らなければいけないかと、こんな風に思っています。

釧路高専地域振興協会島本会長を始め、会員の皆様、釧路高専及び関係各位のますますのご発展を祈念しましてご挨拶といたします。

本日はありがとうございました。



(濱屋重夫 釧路商工会議所専務理事)

「平成24年度事業報告」

<企業訪問による技術相談>

釧路工業技術センターとの連携を深め、企業訪問を実施した。

企業訪問 15件、技術相談35件

<協定会講座>

協定会会員企業による高専専攻科学生を対象とした特別セミナーが開催された。

出席者20名 (釧路高専)

開催日 平成24年 9月18日(水)

講師 釧路信用金庫 常勤理事

森村 好幸氏

開催日 平成25年 1月29日(火)

講師 (有)運上船舶工業

代表取締役会長 運上 賢逸氏

<インターンシップ受入> (各企業)

学生のインターンシップ受入れに対する支援 会員企業の11社 (17名受入) が協力

受入学生4年生 15名 専攻科学生 2名

<ものづくり実験・実習講義>

協定会会員企業による学生に対する技術指導講義が行われた。

受講学生 30名

開催日 平成24年10月25日(金)

場所 (株)釧路製作所釧路工業

内容 北海道横断自動車道工事現場見学

<専攻科特別研究発表会>

専攻科学生による特別研究発表において審査を行い、優秀な研究に対し、各賞が授与された。出席者95名

開催日 平成25年 3月 1日(金)

場所 釧路プリンスホテル

<表彰式>

機械、電気、電子、情報、建築学科より推薦された卒業生5名に会長賞が授与された。

平成25年 3月15日(金) (釧路高専卒業式)

「平成24年度事業トピックス」

～専攻科学生特別研究発表会・交流会～

地域が技術者を育て支援する取組として、学生が研究成果を地域に発信する場として、平成24年度産学官連携推進事業「専攻科学生特別研究発表会」を平成25年3月1日に釧路プリンスホテルで開催しました。

発表会は、協定会会員をはじめ、学生の保護者及び釧路高専教職員等、約100人の出席を得て行われました。建設・生産システム工学専攻及び電子情報システム工学専攻の2年生24人が2年間の集大成となる特別研究の成果を口頭にて、また、1年生21人は現在の研究内容をポスターにまとめて発表しました。

発表会終了後の専攻科学生を囲んでの交流会では、釧路高専地域振興協会会長より、最も優れた取組み及び特徴のあるユニークな研究に対して会長賞・特別賞・奨励賞の表彰が行われました。また、2年生全員のスピーチなどもあり、盛会のうちに終了しました。



(専攻科2年生による口頭発表の様子)



(専攻科1年生によるポスター発表の様子)

～メイドイン・くしろへの参加～

平成25年2月2日(土)・3日(日)、釧路地域工業振興協会主催の第10回釧路地場工業展示会「2013メイドインくしろ」が釧路市観光国際交流センターで開催され、本校も参加しました。当日は、「くしろ冬まつり」も同時に開催されており、2日間で多数の来場者があって、会場は大いにぎわいました。

イベントブースでは、本校から出展した2台のロボットで、ダンスを得意とする鶴のロボットの操作体験、人力車の要領で二足歩行して人を運ぶロボットの乗車体験を行い、子どもたちが列を作るほど人気で、楽しんで参加していました。また、ものづくり体験コーナーでは、大人から子どもまでオリジナルの名刺作りを体験し、大変好評でした。

さらに、各学科が展示した受賞作品にじっくり目を通す来場者や、デザコン優秀賞の遊具「サバクラアニマル」で遊んでいく子どもたちもたくさんいて、盛況のうちに終了しました。



(ロボット操作に集中する来場者の様子)

「平成25年度事業計画」

1. 技術セミナー・勉強会の開催
(人材育成セミナー、講演会、出張講義、技術懇談会、人材育成研修会等)
- ・技術士育成支援セミナー(技術士養成支援講座)
対象者：平成25年度技術士(建設部門)二次試験受験予定者
2. 企業訪問による技術相談
・釧路工業技術センターとの連携を深め、積極的に展開するため企業訪問を実施する。
3. 釧路高専との共同研究の推進
4. インターンシップの受け入れに対する支援
5. 学生の研究発表会の開催及び表彰
(1)専攻科学生の特別研究発表会および表彰
(2)本科卒業生に対する表彰
6. 会員企業による産学連携(CO-OP)教育の支援
(1)企業トップによる専攻科特別講演
(2)本科低学年の就職ガイダンス講師
(3)企業人材活用によるCO-OP教育
7. 技術振興・地域社会の発展に関するイベントの参加
8. 地域技術力等の情報発信(会報の刊行等)

「役員の新補充選任」

平成25年度定時総会において役員の新補充選任が行われました。新役員は次のとおりです。

顧問	岸 徳光	釧路工業高等専門学校 校長
	蝦名 大也	釧路市長
	土栄 正人	釧路総合振興局 局長
	岡部 和憲	釧路開発建設部 部長
会長	山本 壽福	釧路商工会議所 会頭
	島本 幸一	釧路地域工業振興協会 会長
副会長	鈴木不二男	(社)釧路地方林業会 会長
	阿部 信之	釧路市建設事業協会 会長
幹事長	濱屋 重夫	釧路商工会議所 専務理事
	残間 順雄	釧路鉄工協会 会長
副幹事長	岡本 憲明	(株)三ツ輪商会 代表取締役社長
	綿貫 幸宏	釧路工業技術センター センター長
幹事	福島 一守	日本製紙(株)釧路工場 取締役釧路工場長
	藤村 哲司	王子マテリア(株)釧路工場 常務取締役 釧路工場長
	両角 幹彦	釧路ガス(株)取締役社長
	北島 哲夫	(社)釧路水産協会 会長理事
	河村 信幸	釧路地区農業協同組合長会 会長
	杉江 豊	(株)釧路製作所本社工場 執行役員橋梁部長
	中島 太郎	釧路コールマイン(株)代表取締役
	長江 文男	長江建材(株)代表取締役会長
	伊藤 正志	(株)富士計器代表取締役
	佐藤 厚	(株)ニッコー代表取締役
	濁沼 英一	宮脇土建(株)代表取締役
	山中 博	葵建設(株)代表取締役社長
	天方 智順	東工業(株)代表取締役
	宮田 昌利	サンエス電気通信(株)代表取締役
	白崎 義章	白崎建設(株)代表取締役社長
	西村 智久	釧石工業(株)代表取締役
	福井 克美	トーワ計装(株)代表取締役会長
	伊貝 正志	釧路総合印刷(株)代表取締役
	長田 武興	近藤林業(株)代表取締役
	得地 吉尾	得地ファニチャ工業(株)代表取締役
高尾 實	タカオ工業(株)代表取締役会長	
監事	高橋 剛	釧路高専地域共同テクノセンター センター長
	鈴木 邦康	同 副センター長
	佐藤 優	釧路信用金庫 理事長
	加納 則好	(株)加納工務店 代表取締役

企業会員 84社 個人会員106人 (H25.6.14現在)

「新任教員紹介」

一般教育科（数学）准教授 岡 泰之



出身地：東京都
趣味・特技：野球観戦

「研究テーマ」

ハイゼンベルグ群上の超関数の理論とその応用

「お役に立てること」

- ・研究テーマに関する講演など

機械工学科 助教 福地 孝平



出身地：札幌市
趣味・特技：フットサル

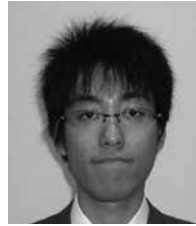
「研究テーマ」

高機能材料の特性評価とアプリケーション利用の可能性

「お役に立てること」

- ・様々な材料の材料特性評価や微視組織観察のお手伝い
- ・数値シミュレーションによる既存システムに代替材料を用いた場合の性能評価

電気工学科 助教 齋藤 誠紀



出身地：岐阜県多治見市
趣味・特技：旅行・スキー

「研究テーマ」

分子シミュレーションを用いたプラズマ-材料相互作用の解明

「お役に立てること」

- ・分子動力学法および二体衝突近似法を用いた材料の分子シミュレーション
- ・材料へ高エネルギーイオンを照射したときの特性の数値計算（スパッタリング率、リテンション量などの評価）
- ・大気圧プラズマ・ジェットの電子温度測定（静電探針法）

「地域振興協会企業会員名一覧 ネームプレートを新設」

企業会員名が一覧できる企業会員名プレートを作成し、釧路高専の職員玄関ホール付近に掲示しました。釧路高専地域振興協会への感謝の気持ちを込め、企業会員名を内外に広く知って頂くために作成しました。逐次更新していく予定です。釧路高専にお越しの際は、是非、ご閲覧下さい。



「編集後記」

釧路高専地域振興協会も会員の皆様のおかげで9年目を迎えました。また、平成27年度には釧路高専も創立50周年を迎えることとなります。道東にある技術系の高等教育機関としてその果たす役割や地域への貢献は大きいものと思います。今後とも、釧路高専と地域振興協会が中心となって釧路地域のものづくり産業の発展に寄与する事を願っております。

本協会の充実のためにご協力よろしくお願いたします。

【釧路工業高等専門学校地域振興協会事務局】

〒 085-0847 釧路市大町1丁目1番1号
釧路商工会議所内
TEL 0154-41-4141（代表）
FAX 0154-41-4000

【釧路工業高等専門学校】

〒 084-0916 釧路市大楽毛西2丁目32番1号
TEL 0154-57-7216（研究協力室）
FAX 0154-57-5360
URL <http://www.kushiro-ct.ac.jp>